



茨木市立東中学校 生徒指導推進委員会
生徒指導通信15号 令和3年1月22日
文責：生徒指導主事 森山 聡

根気よく、主体的に学ぼう ～自分も周囲の人も大切にしよう～ 自分と向き合い、進路を切り開こう

～2月にむけてのお願い～

『バレンタインデー』

学校でのお菓子などの交換は、無し。

です。理由は・・・

簡単に言うと、校則で「お菓子の持ち込み禁止」となっているからです。

しかし、それだけではない思いを話すと・・・

近年、バレンタインのチョコレート交換が強調され（お菓子メーカーの商品戦略ですが…）、「義理チョコ」が生まれ、「友チョコ」が宣伝されるようになりました。お菓子メーカーはこのイベントで年間売り上げの半分以上をあげるといわれています。

（さらに生まれた“ホワイトデー”は実は日本だけのもので、完全にお菓子メーカーの“おかえし”企画がひろまったものです。）

個人でバレンタインを楽しんでいるうちにはいいのですが、今のように広まると、チョコをはじめとするお菓子交換は「友達」や「お世話になったと思っている」証拠の品となります。多くの人がそれをする、自分も渡さないといけないという強迫観念も生まれます。もらう側も、もらった数とか、どうしてもいいことが気になり出します。



以前は部活で、それが部活全体の習慣になっていることも少し耳に入っていました。

そのような中で、ちょっと派手になりすぎだと心配していましたが、保護者からも、「お金がかかりすぎる」「お菓子を作るのに時間がかかりすぎる」「部活のきまりだからしないわけにはいかない」と子どもが言うなどと、相談が寄せられるようになりました。

校則だから・・・だけではなく、

以上のような理由から、学校でのお菓子などの交換は禁止にします。昨年はこの呼びかけに答えて、校内での違反はありませんでした。我々先生も受け取りません。

校外で個人で楽しむことは自由ですが・・・

気持ちは別の方法で伝えることを考えてもらえればと思います。

～緊急事態宣言～

1月13日、大阪府も国からの2度目の緊急事態宣言の対象となり、様々な自粛が求められることになりました。しかし、今回の緊急事態宣言は2回目ということであったり、学校閉鎖になっていないことなど前回より混乱はしていないと思います。

良くも悪くも with コロナに慣れてきた部分があるでしょう。

しかし、コロナは「場所・季節・人・時間・・・何もかも」選びません。

引き続き、マスクはもちろん、手洗い・うがいの徹底、ソーシャルディスタンスなど考えて、気をつけて行動していきましょう。

特に3年生のみなさんは、いよいよ勝負の時期ですね。以前あった面接練習では、みなさんの緊張感たっぷりの目つきにその空気を感じました。冬のこの時期、健康を害するものはコロナだけではなく、体調管理に気をつけてラストスパートです。学力はもちろんですが、当日に100%の力を出せるためのあらゆる準備・・・食事、栄養、睡眠、そして心を整えていく仕上げをやっていこう！

この時期は、出来ないことを数えるより、出来ることを考え、やりきることです。